



2024 年 7 月 4 日

関係各位

千代田化工建設株式会社
株式会社ゴールドウイン
三菱商事株式会社
Neste Oyj
SK geo centric Co., Ltd.
Indorama Ventures PCL
India Glycols Ltd.

**世界初^{*1} 二酸化炭素由来、及び、リニューアブル・バイオ原料からなる
よりサステナブルなポリエステル繊維向けサプライチェーンを構築（5カ国7企業共同）**

千代田化工建設株式会社（本社：横浜市、社長：太田 光治、以下「当社」）、株式会社ゴールドウイン（以下、「ゴールドウイン」）、三菱商事株式会社（以下、「三菱商事」）、Neste Oyj（以下、「Neste 社」）、SK geo centric Co., Ltd.（以下、「SKGC 社」）、Indorama Ventures PCL（以下、「IV 社」）、India Glycols Ltd.（以下、「IGL 社」）の 7 社は、リニューアブル原料、バイオ原料に加え、CCU（Carbon Capture and Utilization/二酸化炭素回収・有効利用）技術を活用した、よりサステナブルなポリエステル製造サプライチェーン構築を共同で行いました。現状化石資源由来となっている原料を転換することで、ポリエステル繊維のサプライチェーンの低炭素化を実現することを目的としています。

本プロジェクトにて製造されるポリエステル繊維については、ゴールドウインが日本において展開するブランド、ザ・ノース・フェイス（THE NORTH FACE）でのスポーツユニフォーム等への採用を 2024 年 7 月に計画しており、その後は、ゴールドウインが手掛けるブランドでの展開を検討していきます。

当社、プロジェクトオーナーであるゴールドウイン、及びサプライチェーンの各工程を担う各社は、本連携を通じて消費者にとってより信頼性の高いトレーサビリティに貢献し、今後も共に素材分野における脱炭素を積極的に推進し、脱炭素社会の早期実現を目指します。

よりサステナブルな ポリエステルを実現



*1 世界初

二酸化炭素から直接合成により製造されたパラキシレンの試験品を利用している点、及び、非化石由来のポリエステルを製造する際にサプライチェーン上流の原料・素材製造企業及び下流のアパレル事業者が協業した点を「世界初」としています。(7社調べに基づく)

*2 CCU パラキシレン (NEDO 委託事業)

二酸化炭素を原料としたパラキシレンの製造については、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の「カーボンリサイクル・次世代火力発電等技術開発/CO₂排出削減・有効利用実用化技術開発/化学品へのCO₂利用技術開発」事業に、当社、国立大学法人富山大学、ハイケム株式会社、日鉄エンジニアリング株式会社、日本製鉄株式会社、三菱商事が協働で採択され、共同研究開発を進めています。本プロジェクトでは、当社の子安リサーチパーク内に設置したパイロットプラントが稼働した過程で製造された二酸化炭素由来のパラキシレンを一部供給したものです。

*3 マスバランス方式

原料から製品への流通・加工工程において、バイオ原料等の特定の特性を持った原料がそうでない原料と混合された場合に、その特性を持った原料の投入量に応じて製品の一部分に対してその特性を割り当てる手法です。

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻

Email: irpr@chiyodacorp.com

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>